



2021年2月9日

各 位

会社名 オーミケンシ株式会社
代表者名 取締役社長 石原 美秀
(コード番号 3111 東証第二部)
問合せ先 管理部長 近藤 武彦
(TEL 06-6205-7300)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、2021年3月期第3四半期連結累計期間において、特別損失（事業撤退損、為替差損）を計上いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	5,600	△ 130	△ 750	△ 2,000
今回修正予想(B)	6,800	△ 130	△ 750	△ 2,000
増減額(B-A)	1,200	0	0	0
増減率(%)	21.4	-	-	-
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	9,026	△ 207	△ 473	△ 2,367

(2) 差異の理由

現在、2020年5月13日に公表した事業再構築策を進めており、当第3四半期連結累計期間において、加古川工場の生産を停止しましたが、顧客から取引継続の要望もあり、当社の技術力を生かし一部事業は継続することになりました。その結果、売上高につきましては前回予想数値を上回る見込みです。なお、現在進めている事業再構築に関して、損益に与える影響が不透明であり、加えて新型コロナウイルス感染症の長期化がどのような影響を与えるのか現時点では予測が困難なため、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、2020年5月13日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。今後、予想数値を修正する必要がある場合には速やかにお知らせいたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により、実際の業績が予想値と異なる場合があります。

2. 特別損失（事業撤退損）の計上について

2021年3月期第2四半期連結累計期間において、当社の事業再構築策の推進に伴う費用やブラジルの連結子会社で発生する諸経費等合計58百万円を計上いたしましたが、2021年3月期第3四半期連結会計期間において、当社の事業再構築策の推進に伴う費用（工業用水道減量負担金245百万円、特高設備撤去工事費用230百万円他）やブラジルの連結子会社で発生する諸経費等合計731百万円を特別損失に追加計上し、2021年3月期第3四半期連結累計期間では789百万円になりました。

3. 特別損失（為替差損）の計上について

2021年3月期第2四半期連結累計期間において、ブラジル連結子会社における外貨建て債務の洗い替えによる為替差損357百万円を計上いたしましたが、2021年3月期第3四半期連結会計期間において、61百万円を特別損失に追加計上し、2021年3月期第3四半期連結累計期間では419百万円になりました。

以 上